

2021年（令和3年）12月1日

関係者各位

個人情報を含むメールの誤送信について

このたび、本学行政職員のメールアドレス入力ミスによる、個人情報を含む文書を添付したメールの誤送信が判明いたしました。対象の皆様には、多大なご迷惑をおかけいたしました。深くお詫び申し上げます。

記

1. 誤送信した文書に含まれる個人情報について

① 件数 6名分（大学院生 3名、教員 3名）

② 個人情報の内訳

大学院生 1名 氏名、所属、学籍番号、メールアドレス、個人携帯番号

大学院生 2名 氏名、所属、学籍番号

教員 1名 氏名、所属、メールアドレス、研究室ダイヤルイン番号

教員 2名 氏名、所属

※この文書は本学ガイドラインに反して暗号化されていませんでした。

2. 誤送信発生の経過と対応について

9月13日（月） 本学行政職員から、当該文書を添付したメールを送信

9月28日（火） メール送信履歴を確認、送信先の誤りを発見、メール誤送信が判明

9月28日（火）～10月15日（金） 対象者全員に対し、今回の経緯を説明、謝罪

9月30日（木） 誤送信先に、当該メールの削除を依頼

3. 具体的な再発防止策について

同様のミスを防止するために、メールアドレスの入力を極力減らすよう業務手順を見直してまいります。さらに、個人情報を含む文書のメール送信を行う場合には、文書の暗号化を徹底いたします。

また、全学で個人情報保護につき一層の徹底に取り組んでまいります。

以上